日本感染症教育研究会(IDATEN)

第 10 回 IDATEN クリニカルカンファレンス

共催:北海道 IDATEN クリニカルカンファレンス運営委員会/大正富山医薬品株式会社

謹啓 時下、先生方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

このたび、第10回 IDATEN クリニカルカンファレンスを開催させていただく運びとなりました。

北海道の症例を用いて、地域に根ざした臨床感染症の症例カンファレンスを行っていきたいと思います。

また、基本的な内容の講義も加えることで、臨床感染症の知識向上も目指していきたいと思います。

北海道における臨床感染症の教育推進にご協力いただけましたら、真に幸でございます。

下記の要領にて第10回 IDATEN クリニカルカンファレンスを企画いたしましたので、ご多忙のことと存じますが、何卒ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

日時 2015年7月4日(土) 13:30~ (13:00 開場)

会場 アスティ45 16階 ACU 大研修室 1606

〒060-0004 札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 011-272-3838

参加費 1,000円

<会場へのアクセス>

OJR 札幌駅南口出口より 西の方角に向かって徒歩 5 分

〇地下鉄さつぽろ駅より徒歩3分

詳細はホームページをご覧下さい http://www.acu-h.jp/index.php (会議・研修施設 ACU)



日本感染症教育研究会(IDATEN)

第 10 回 IDATEN クリニカルカンファレンス

日時 2015年7月4日(土) 13:30~(13:00 開場) 会場 アスティ45 16階 ACU 大研修室 1606

〒060-0004 札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 011-272-3838

参加費 1,000円

プログラム

13:00~ 開場

13:30~13:45 情報提供 『ゾシン 静注用 4.5』

大正富山医薬品株式会社

13:45~13:50 開会の挨拶

13:50~14:50 【臨床感染症レクチャー】

座長 感染症コンサルタント Sapporo Medical Academy 代表理事 岸田 直樹 先生 『微生物検査を現場に生かそう!

執事が検査結果について説明致します。-抗菌薬適正使用に向けて-』 演者 西神戸医療センター 山本 剛 先生

【インタラクティブ・ケースカンファレンス】

ファシリテーター 川口 篤也 先生/濱口 杉大 先生

15:00~15:55 ケースカンファレンス(1)

「75歳 男性『私、インフルエンザでしょうか?』」

演者 札幌徳洲会病院 救急総合診療科(プライマリ科) 西條 正二 先生/中川 麗 先生

15:55~16:45

①「微生物検査の知識 医師の観点から」

演者 医師部会 川口 篤矢 先生/岸田 直樹 先生/濱口 杉大 先生

- ②「これで免許皆伝!? グラム染色と患者背景から抗菌薬治療を考える!」
 - 演者 薬剤師部会 門村 将太 先生/國本 雄介 先生/山田 和範 先生
- ③「微生物検査の Pitfall『あなたの検査室、この検査を実施していますか??』」

演者 検査技師部会 品川 雅明 先生/和田 直樹 先生

16:55~17:50 ケースカンファレンス(2)

「23歳 男性『ここはエン○リックに治療しとこう。しかし・・』」

演者 北海道大学病院 内科 I 中久保 祥 先生

北海道 IDATEN クリニカルカンファレンス運営委員会(50 音順)

JCHO札幌北辰病院 薬剤部 門村将太 / 勤医協中央病院 総合診療センター 川口篤也

一般社団法人 Sapporo Medical Academy 代表理事 岸田直樹 / 札幌医科大学付属病院 薬剤部 國本雄介 札幌医科大学付属病院 検査部 品川雅明 / 江別市立病院 内科 主任部長・長崎大学熱帯医学研究所 濱口杉大

中村記念南病院 薬剤部 山田和範 / 札幌徳洲会病院 臨床検査室 和田直樹

共催:北海道 IDATEN クリニカルカンファレンス / 大正富山医薬品株式会社